１．伊佐家住宅について

伊佐家住宅は福岡市早良区高取１丁目に所在する商家建築（しょうかけんちく）である。

高取の地名は、福岡藩の時代に御用窯（ごようがま）であった「高取焼（たかとりやき）」窯元（かまもと）にちなんで、昭和 44（1969）年から使われている比較的新しいもので、かつては西新町村の一部であった。この地は、江戸時代の寛文７（1630）年に福岡藩三代藩主の黒田光之が、橋本村より八幡宮を移した事をきっかけに人家が集まり始めた。以後、門司から唐津に至る旧街道である唐津街道が東西に通り、また、佐賀に向かう三瀬（みつせ）街道の起点があることから、両街道の結節点として、また城下と農村部を中継する物資の集散地として栄えた土地である。

伊佐家は、明治 14（1881）年に伊佐油屋本家（いさあぶらやほんけ）から分家し、屋号を油屋と称して戦前まで米穀（べいこく）と肥料を、その後は建材の販売や煉瓦製造、ラムネの製造販売など、様々な家業を営んできた。

今回登録される建物は、表通りに面した主屋（しゅおく）と、奥の庭に建つ土蔵（どぞう）の２棟である。

主屋は木造２階建、瓦葺で、店舗部と座敷部により構成される。店舗部分は江戸時代末頃の建築と推定される。座敷部は明治 23（1890）年に増築されたことが、当家に伝わる資料から分かる。

通りに面した外観は、漆喰塗（しっくいぬ）りや下見板張（したみいたば）りに出格子（でごうし）を設けた伝統的な姿を今に伝えている。内部は、店舗部の土間（どま）、中の間を吹抜（ふきぬけ）として、迫力ある大空間を形成するとともに、各所に上質の材料が用いられている。

土蔵は土蔵造平屋建、瓦葺で、棟札から明治 36（1903）年に建てられた事が分かる。近年、内部に床が設けられ、二階利用がされているものの、外観を含めて大きな改変は見られない。

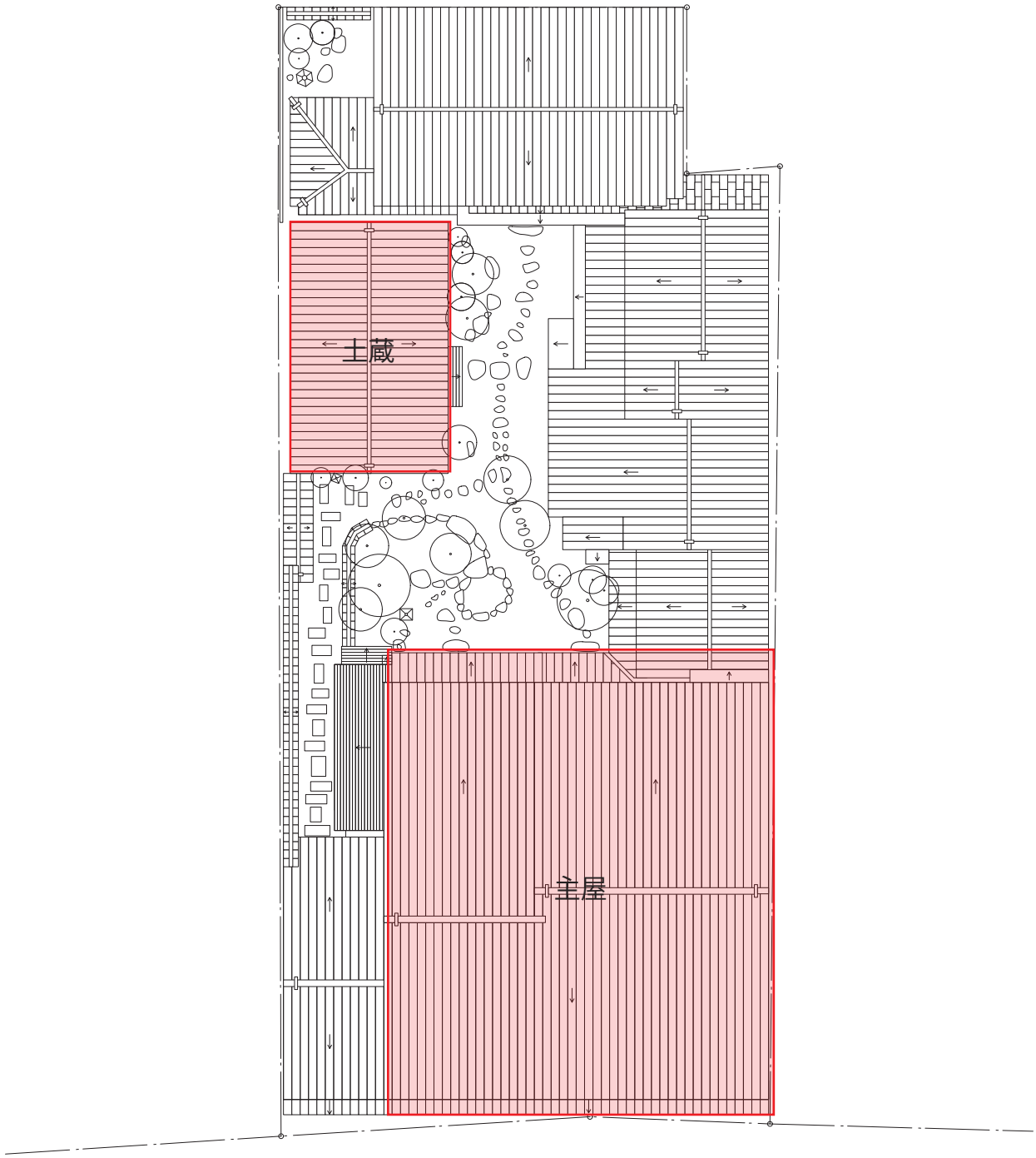
また、主屋の座敷部と土蔵は、記録類から、いずれも、当時、この地域で腕を振るった大工棟梁（だいくとうりょう）、竹内庄兵衛（たけうちしょうべい）による建築であることが知られ、その点もこれら建築の評価を高めている。

文化庁から示された登録基準と全体の特徴等は次の通り。

登録基準１：国土の歴史的景観に寄与しているもの。

「伊佐家はもと問屋業などを営んだ。主屋は正面外壁を塗込めた町家で、平面や軸部構成に商家の発展過程を示す。後方には中庭を介して土蔵が建ち、屋敷構えを引き立てる。」

伊佐家住宅位置図(1/2500)



道路

登録範囲

伊佐家住宅
配置図　S=1：200

01
伊佐家住宅主屋
南側

02
伊佐家住宅主屋
南東側

03
伊佐家住宅主屋
中の間（北西側）

04
伊佐家住宅主屋
中の間（南側）

05
伊佐家住宅主屋
土間吹抜

06
伊佐家住宅主屋
座敷

07
伊佐家住宅土蔵
南東側

08
伊佐家住宅土蔵
東側

09
伊佐家住宅土蔵
内部

《登録建物一覧》

所在地:福岡市早良区高取1丁目1-20

名称	員数	構造形式及び大きさ	（㎡）	建築年代	登録基準
伊佐家住宅　主屋	1棟	木造2階建、桟瓦葺	150	江戸末期／明治23年増築	1
伊佐家住宅　土蔵	1棟	土蔵造平屋建、桟瓦葺	36	明治36年	1

２．国の登録文化財とは

文化財の「登録」制度が、厳しい規制の下に文化財の保存を図る「指定」制度と最も異なる点は、文化財を比較的自由に活用できる点にあります。かけがえのない貴重な文化財を資産として生かすことが可能となり、建造物については外観を大きく変更しなければ目的に合わせた内部の改装などは認められるという、緩やかな文化財保護制度です。

建造物の登録基準は築後 50 年を経過した建物で、①国土の歴史的景観に寄与しているもの、②造形の規範となっているもの、③再現することが容易でないものとされています。

これまで平成８年の制度発足以来、今回の登録によって全国で 1 万件を超える建物が登録有形文化財（建造物）として登録され、保存・活用が図られています。

（1）答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要（文化庁発表）

	新規登録	累　　計
登　録　数	１９５件 ２８道府県５６市町	１０，３８２件 ４７都道府県８５２市町村(区)

〇時　代　別

	江戸以前	明　治	大　正	昭　和	計
新規登録	３８	７１	３１	５５	１９５
累　　計	１，８１４	３，３４８	２，１４１	３，０７９	１０，３８２

〇種　　別

	産　業			交通	官公庁舎	学校	生活関連	文化福祉	住宅	宗教	治山治水	他	計
	1次	2次	3次										
新 規	0	19	42	9	4	3	0	9	76	33	0	0	195
累 計	111	1,023	1,351	418	196	322	319	306	4,681	1,391	193	71	10,382

	建　築　物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	１６３	５	２７	１９５
累　　計	８，１６２	５７６	１６４４	１０，３８２

（２）福岡市内のこれまでの国登録有形文化財（建造物）　２６件

福岡市内国登録有形文化財一覧

	名称	所在地	登録年月日
1	旧マイヅルみそ 店舗兼主屋	福岡市西区姪の浜	平成19年12月5日
2	旧マイヅルみそ 原料蔵	福岡市西区姪の浜	平成19年12月5日
3	箱嶋家住宅 主屋	福岡市東区馬出	平成19年12月5日
4	旅館 鹿島本館 管理棟	福岡市博多区冷泉町	平成19年5月15日
5	旅館 鹿島本館 客室棟	福岡市博多区冷泉町	平成19年5月15日
6	旅館 鹿島本館 表門及び塀	福岡市博多区堅粕	平成23年1月26日
7	石蔵酒造 事務所兼主屋	福岡市博多区堅粕	平成23年1月26日
8	石蔵酒造 主倉	福岡市博多区堅粕	平成23年1月26日
9	石蔵酒造 西倉及び旧精米所	福岡市博多区堅粕	平成23年1月26日
10	髙橋家住宅 店舗兼主屋	福岡市博多区下呉服町	平成23年1月26日
11	吉住家住宅 主屋	福岡市博多区上呉服町	平成23年1月26日
12	浄福寺 鐘楼	福岡市南区桧原	平成23年1月26日
13	筑紫女学園 洗心庵	福岡市中央区警固	平成23年10月28日
14	筑紫女学園 待合	福岡市中央区警固	平成23年10月28日
15	筑紫女学園 香風亭	福岡市中央区警固	平成23年10月28日
16	松村家住宅主屋	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
17	松村家住宅洋館	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
18	松村家住宅土蔵	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
19	松村家住宅門及び塀	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
20	ジョーキュウ醤油表座敷	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
21	ジョーキュウ醤油裏座敷	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
22	ジョーキュウ醤油納戸蔵	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
23	ジョーキュウ醤油米蔵	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
24	ジョーキュウ醤油仕込蔵	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
25	ジョーキュウ醤油若宮神社	福岡市中央区大名	平成27年3月26日
26	ジョーキュウ醤油煙突	福岡市中央区大名	平成27年3月26日

今回の登録により 28 件となります。

（３）福岡県内の国登録有形文化財（建造物）件数　１３４件

（平成 27 年 7 月 17 日現在　今回登録される物件は含みません）